

令和 6 年度町民懇談会及びアンケート 傾向分析

懇談会

開催場所：各地区コミュニティセンター（坂下地区は中央公民館）

開催時期：令和 6 年 11 月 18 日～12 月 3 日 19：00～21：00

参加者：累計 211 人

発言者：72 人

町民アンケート

回答者：61 人

WEB アンケート

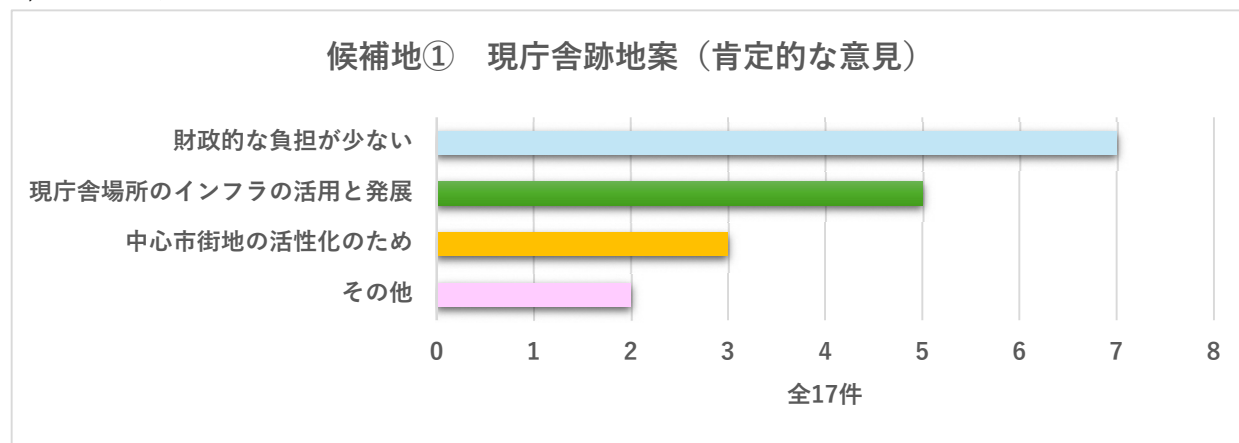
回答者：12 人

前提：今回の懇談会での発言者数は 72 人、アンケートへの記入は 61 人、WEB アンケートへの記入は 12 人。累計 145 件分の意見を分類しました。なお、一人の発言の中で複数の候補地について発言している場合は、分けて集計を行いました。

▷候補地① 現庁舎跡地案について

●肯定的な意見

1) 意見の分類と集計



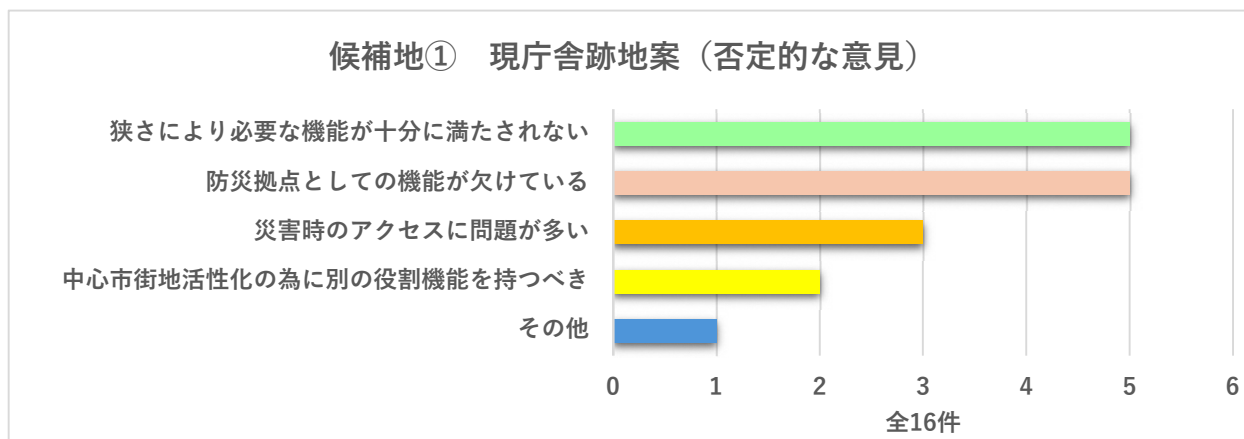
2) 意見の傾向分析

多く見られた意見は「財政的負担が少ないこと」と「中心市街地の活性化のため」であり、他には「平成30年時に議決したから」等の意見が見られました。（17件）

庁舎用地として懸念される敷地の狭さについては、営林署跡地や中央公園を含めた案であれば多くを解決できるのではないかと、庁舎を地域振興施設との複合化により中心拠点として位置づけられるのではないかと等の提案がありました。

●否定的な意見

1) 意見の分類と集計



2) 意見の傾向分析

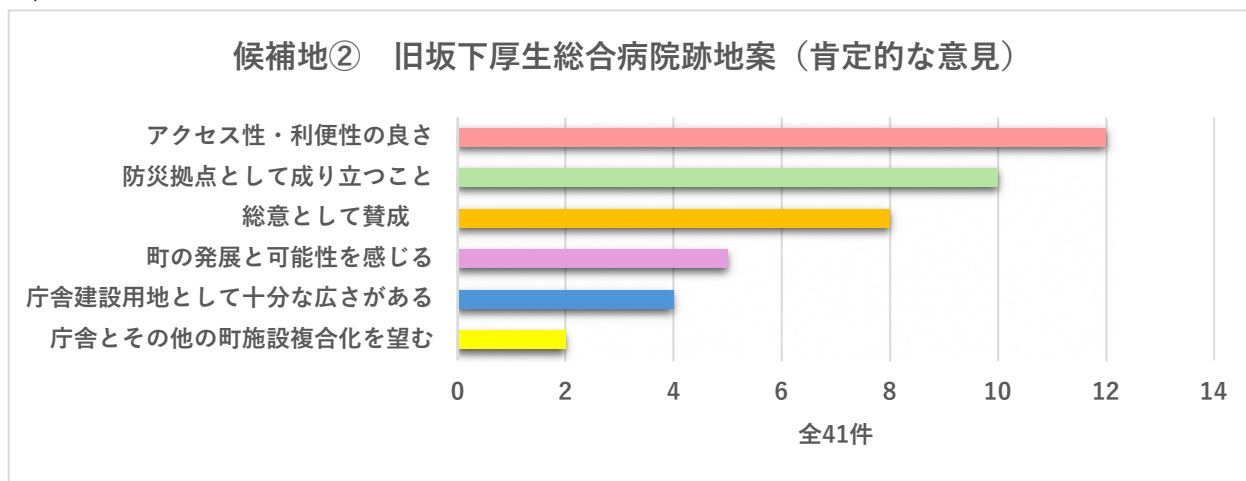
多く見られた意見は「防災拠点として成り立たないこと」と「狭さにより必要な機能が十分に満たされないこと」であり、他には「中心市街地の活性化の為に別の役割・機能を持たせてほしい」等の意見が見られました。（16件）

現庁舎は中心拠点位置にあり、ここをイベント広場にすることで商店街と地域イベントが活性化し、にぎわいを取り戻せるのではという提言がありました。

▷候補地② 旧坂下厚生総合病院跡地案について

●肯定的な意見

1) 意見の分類と集計



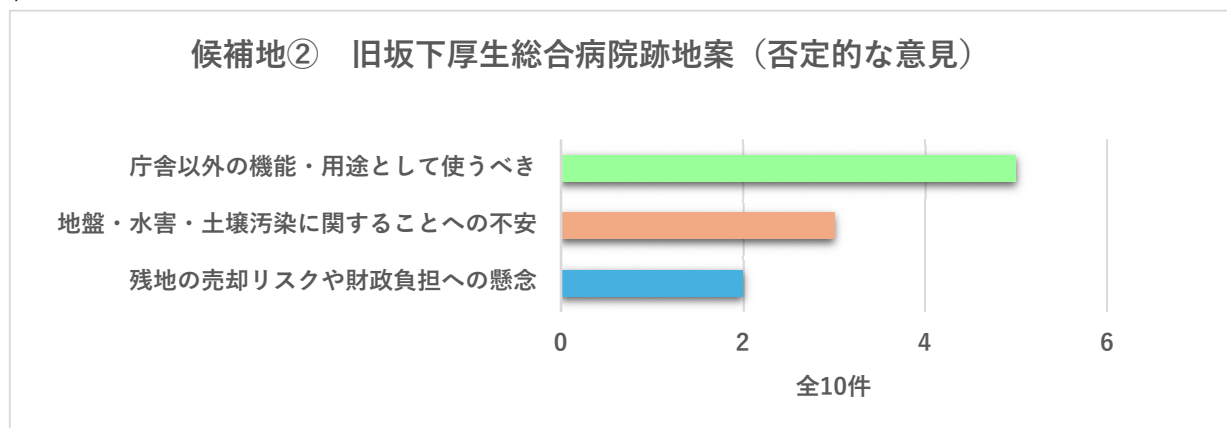
2) 意見の傾向分析

多く見られた意見は「防災拠点として成り立つこと」と「アクセス性の良さ」であり、他には「広さ」や「町の発展性」に関する意見がありました。（41件）

特に近年多発する自然災害により、被災地の役場庁舎が避難拠点となっていることから、敷地面積が大きく、アクセスがしやすく、関係機関との連携が取りやすいなどの立地条件を強調する意見が多く寄せられました。

●否定的な意見

1) 意見の分類と集計



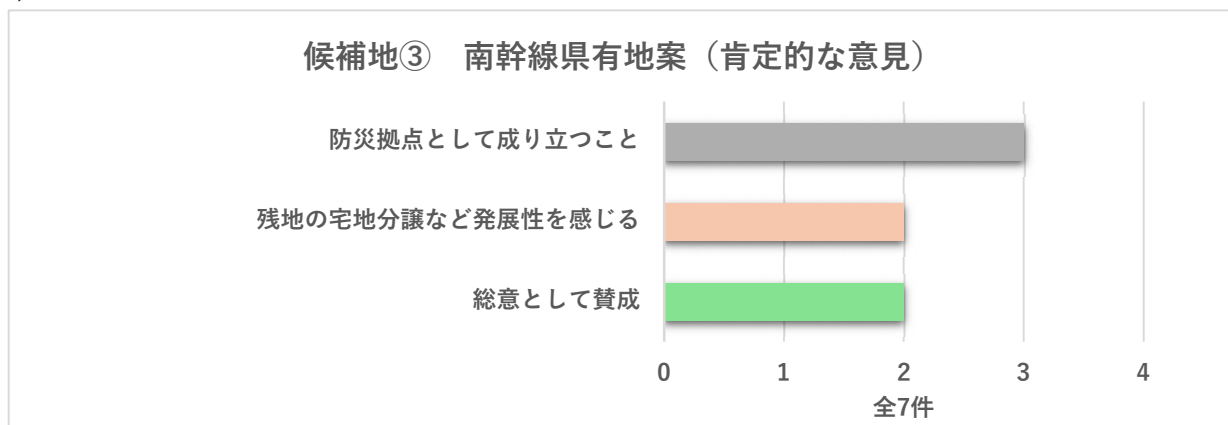
2) 意見の傾向分析

多く見られた意見は「敷地には別の機能を持たせるべき」や「残地の売却のリスクに懸念がある」であり、他にも「地盤や土壌に関することへの不安」や「財政的負担が大きいこと」に関する意見がありました。（10件）

▷候補地③ 南幹線県有地案について

●肯定的な意見

1) 意見の分類と集計



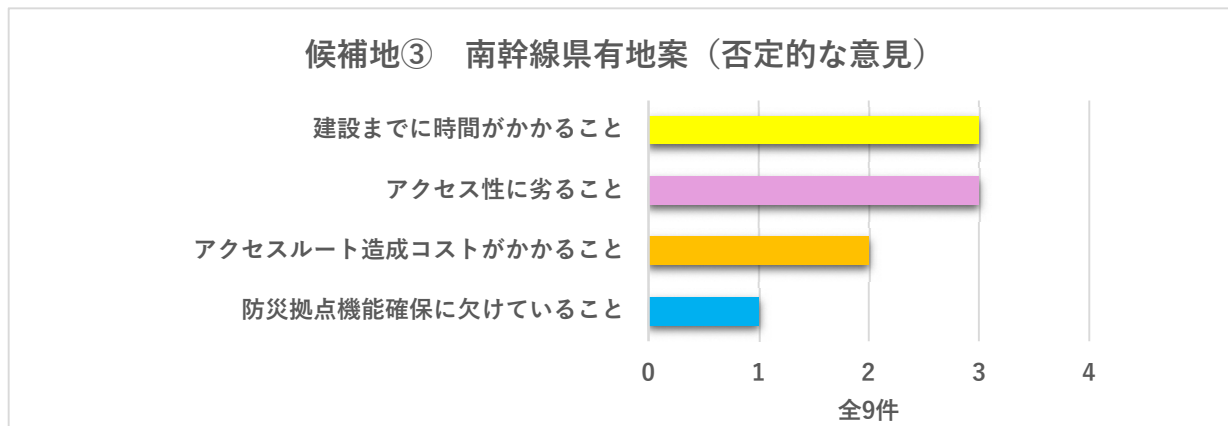
2) 意見の傾向分析

多く見られた意見は「防災拠点として成り立つこと」であり、その他にも「リスクの無さ」や「町の発展性」に関する意見がありました。（7件）

特に、敷地の広さがあり幹線道路から近いなど、災害時の避難場所として期待できることや、敷地半分を宅地分譲できる効果に期待する意見が出されました。

●否定的な意見

1) 意見の分類と集計



2) 意見の傾向分析

多く見られた意見は「アクセス性が劣ること」と「建設までの時間がかかること」であり、その他に「アクセスルート造成コストがかかること」等へ意見がありました。（9件）

特に、敷地の広さはあってもアクセスルートが狭く、拡幅工事に時間と費用がかかることを懸念する意見や、県有地の取得までの諸条件をクリアするのは大変ではないかという意見がありました。

▷候補地④ 旧坂下高校改修案について

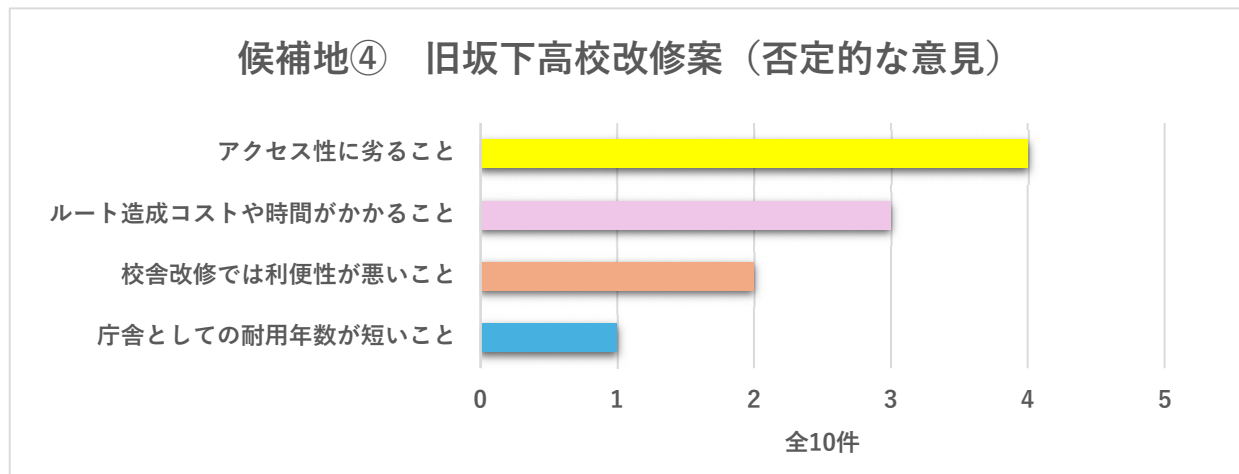
●肯定的な意見

1) 意見の傾向分析

肯定的な意見は「防災拠点機能を有しているのは②か④と思う」でした。(1件)

●否定的な意見

1) 意見の分類と集計



2) 意見の傾向分析

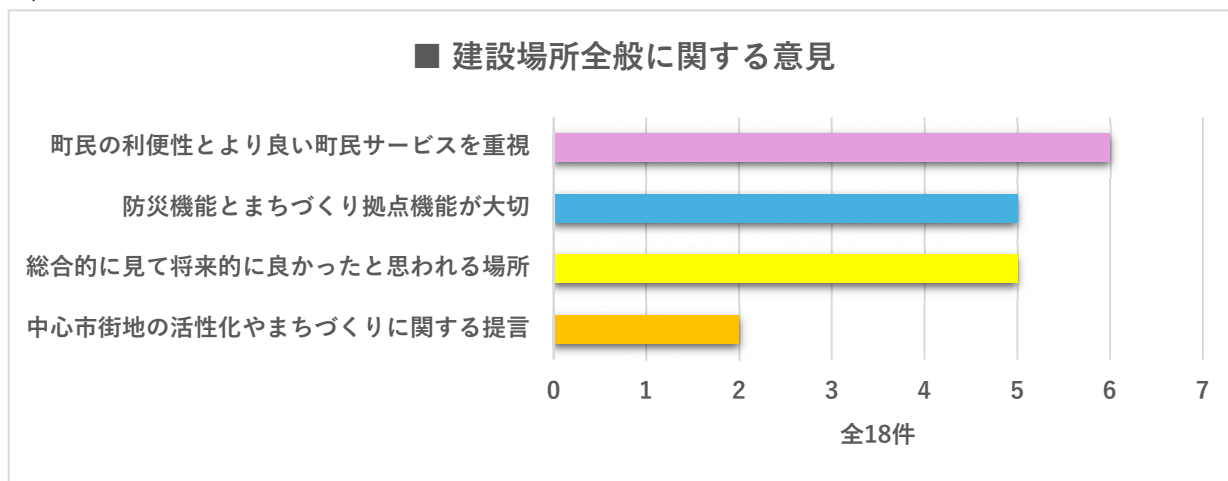
多く見られた意見は「アクセス性の悪さ」であり、その他に「ルート造成コストや時間がかかること」、「建て替えまでのスパンが短いこと」「校舎改修では利便性が悪いこと」等の意見がありました。(11件)

校舎改修による庁舎は、職員の働きにくさや使い勝手の悪さを指摘する声も挙げられています。

▷その他の意見

●建設場所全般に関する意見

1) 意見の分類と集計



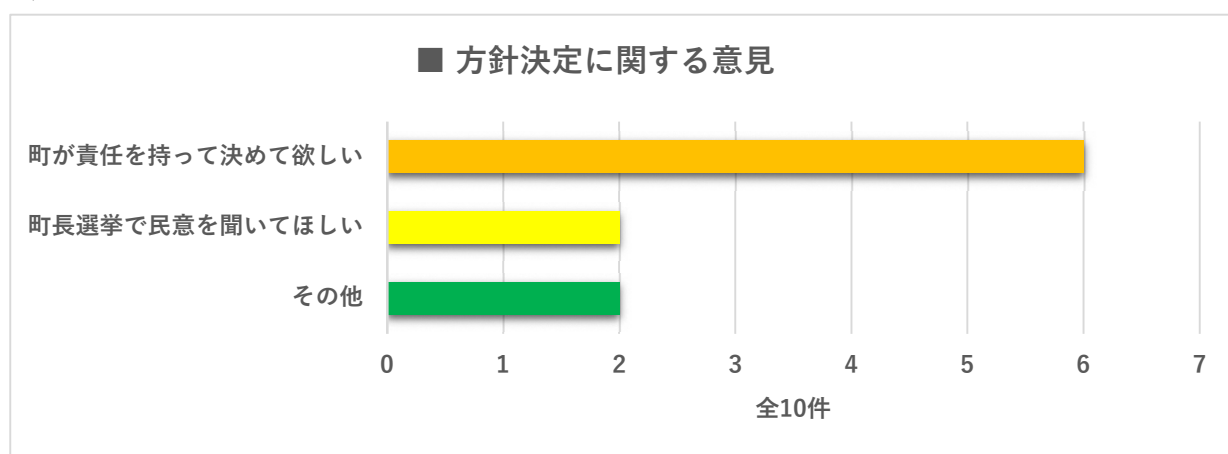
2) 意見の傾向分析

建設場所に関しては、候補地外を推す意見もありましたが、概ね「防災」「総合的に見て、将来的に良かったと思われる場所」「町民の利便性」を重要視する意見が多い印象です。そのほか、「コストや工期がかからない場所」を望む意見もありました。(18件)

坂下町の庁舎というのではなく、会津西部の中心施設として、49号線沿いの既存公共施設との連携できる位置に庁舎を置くべきという提言がいくつかありました。

●方針決定に関する意見

1) 意見の分類と集計

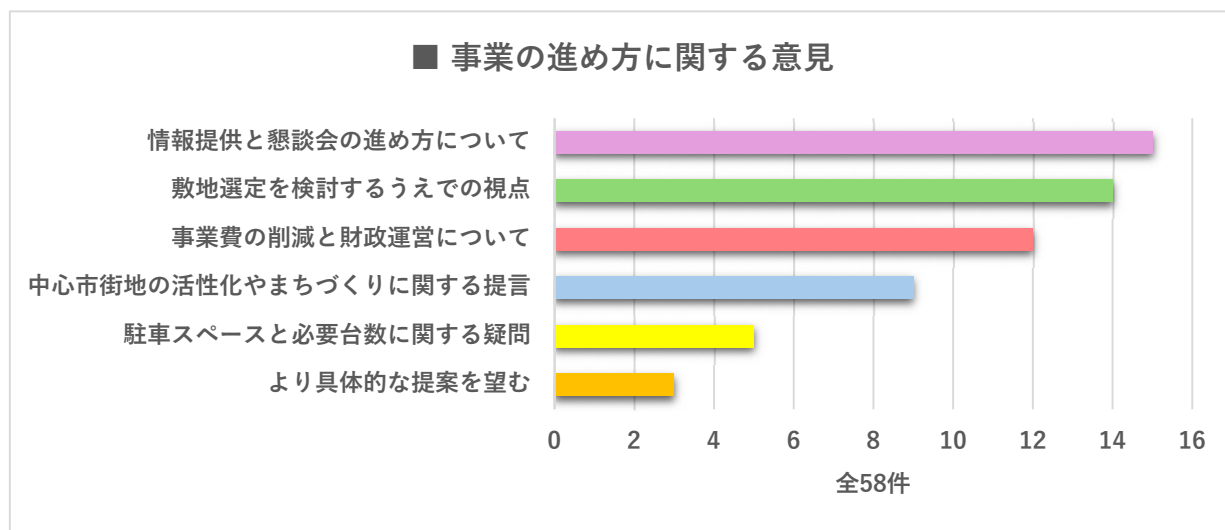


2) 意見の傾向分析

「町が責任を持って決めること」や「町長選挙で決めること」等の意見がありました。(10件)

●事業の進め方に関する意見

1) 意見の分類と集計



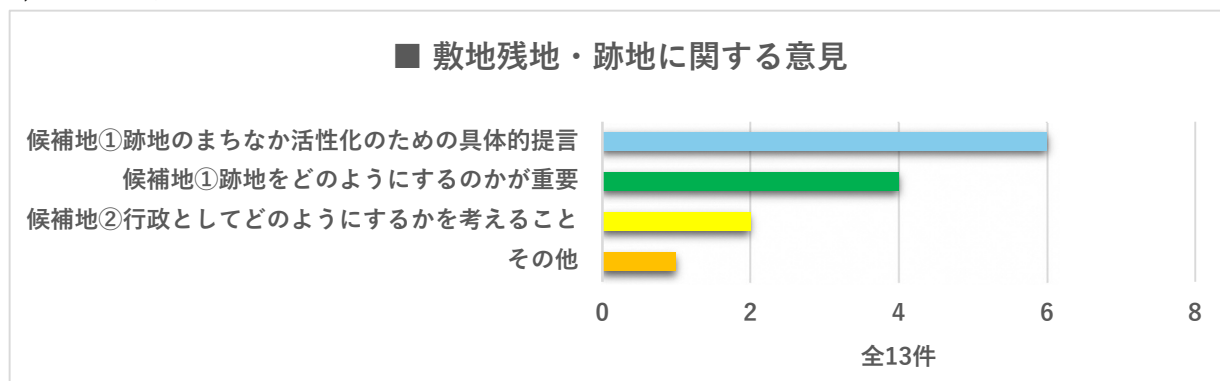
2) 意見の傾向分析

事業の進め方に関する意見は、「進め方」や「検討するうえでの視点」「事業費の削減」「財政運営」「中心市街地の活性化」「全体的なまちづくり」等多岐にわたり、多くの意見をいただきました。(58件)

特に、数年にわたり何度も懇談会を開催してきた経緯や、一度議決された候補地が見直しとなったことに対し不満やもどかしさを訴える意見が多く発せられました。

●敷地残地・跡地活用に関する意見

1) 意見の分類と集計

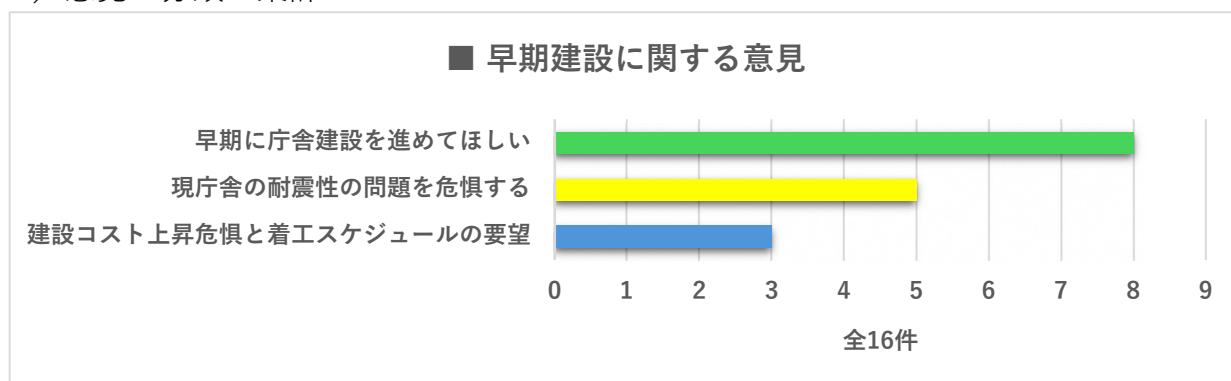


2) 意見の傾向分析

敷地残地・跡地活用については候補地①と候補地②についてのものがほとんどでした。候補地①については「跡地をどのようにするのが重要」であるとか「まちなかの活性化に利用」という意見でした。候補地②については「行政としてどのようにするかを考えること」等の意見がありました。候補地④については「体育館を使用したい」という意見がありました。(13件)

●早期建設に関する意見

1) 意見の分類と集計



2) 意見の傾向分析

現庁舎の耐震性の問題を危惧し、早期に庁舎を建設し、防災拠点を整備することを望む意見がありました。また建設の遅れからコストが上昇することを懸念する意見もありました。それに伴い、建設スケジュールを示すことが求められています。

(16 件)

●小学校に関する意見

1) 意見の傾向分析

出生数から将来を見据えて、統廃合し、候補地とするべきという意見がありました。(5 件)

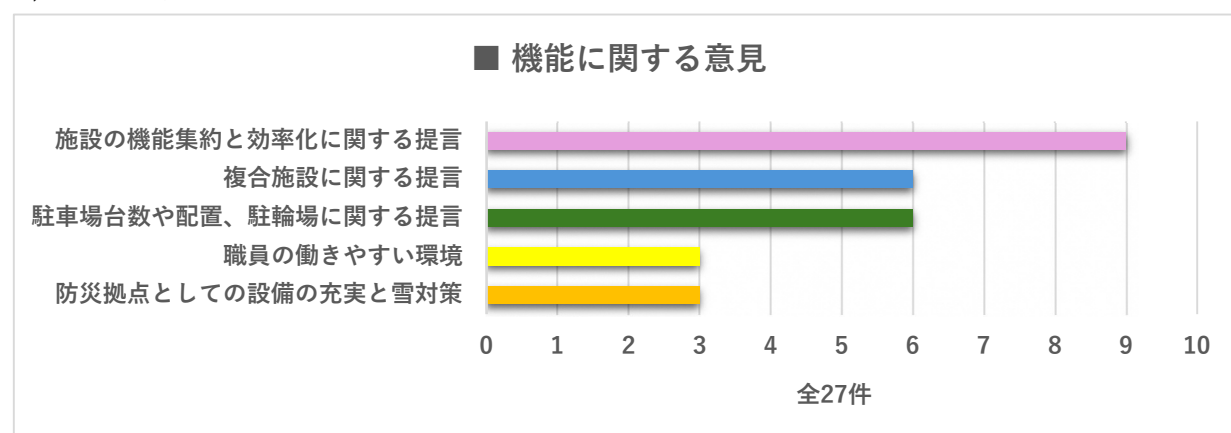
●地域振興施設に関する意見

1) 意見の傾向分析

町民の声をよく聞くこと、慎重に検討すること等の意見がありました。(2 件)

●機能に関する意見

1) 意見の分類と集計



2) 意見の傾向分析

「駐車場」「防災機能」「機能集約」「複合施設」「職員が働きやすい環境」「雪対策」等の意見がありました。(27 件)